



第201回例会(8月第1例会)3クラブ合同地区役員訪問例会

1 Z・ゾーンチェアパーソン L. 野村善弘の挨拶

ガバナーの方針である“奉仕活動を通じてライオンズのメンバーであるという喜びを分かち合おう”この考えをゾーンに所属する会員に伝え ガバナーの意思を実現できるようにするのが自分の勤めであるが、全員の協力なくては不可能なので 皆様のご協力を乞う という内容でした。



第202回例会(8月第2例会)講話例会

担当：PR・IT委員会

8月21日、バングラデシュのライオンズクラブメンバーを父に持つ岡崎在住のバングラデシュ人アモスト サイダ女史を招待してバングラデシュの現在の実情をお話し願った。日本語での講話なので伝わりにくい事もあったと思うが、数年前ノーベル平和賞を与えられたムハンマド ユヌス氏の活動が女性の自立を目的として貧しい女性への融資を始めて大きな成果を上げていることが授賞の理由だったと思うがその人たちへの援助の一つとして雑貨を輸入し配布した。

国立基礎科学研究所招待
教授夫人アモスト。サイダ
女史



334-A地区企画委員長兼キャビネット副幹事L. 吉川 健、地区GLT委員長L. 谷 明範 両氏が女性クラブの活動を知るため訪問されたので、男性用衣装、サロンを着用していただき、一緒に楽しんで頂いた。

